

第72回 教育研究評議会議事要録

- 日時 平成22年6月16日(水) 午後1時00分～午後2時40分
- 場所 第1会議室
- 出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、馬場理事、三野文学部長、塚原理学部長、清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、内田、小路田、荒木、角田、今岡、三木、栗岡、棚瀬各評議員
- 列席者 今井監事、鈴木監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、人見施設企画課長、藤熊学務課長、増間学生生活課長、竹下入試課長、山崎図書課長、小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の制定等について

(1) 奈良女子大学基金規程(案)について

(2) 奈良女子大学基金運営委員会規程(案)について

学長から、資料1-1及び資料1-2により規程の制定(案)の趣旨及び内容について説明があった後、評議員から、当該大学基金は創立90周年記念に設立された国際交流基金を包括するのか確認があり、学長から、当該大学基金は国際交流基金とは別に運用するが、当該大学基金の趣旨に合った事項であれば、国際交流基金の事業と類似事項についても運用するとの説明があった。審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ提案することとした。

2. 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書(案)等について

学長から、資料2により中期目標期間評価時に作成する実績報告書等の概要について説明があり、次いで、資料2-1～2-4により各報告書等の各部局での整理・確認後の修正等について説明があった。

文部科学省への提出期限が6月末であることから、引き続き確認作業を行うこととし、今後の文言修正については学長に一任して行うこととして、原案のとおり承認し、役員会に提案することとした。

3. 平成23年度概算要求について

学長から、資料3-1及び3-2により平成23年度概算要求について今回は部局に囚わ

れず全学的見地から、第2期中期目標及び中期計画との整合性に留意して6つの機能充実から4つを選択し、その項目の趣旨を達成するためのプロジェクト項目として要求することとしたこと、加えて、平成24年度の概算要求を見据えて要求事項を絞ったとの説明があった。

審議の結果、要求順位等の最終整理については学長に一任することとしてこれを承認し、文部科学省へ提出することとした。

II 報告事項

1. 第27回経営協議会及び第72回役員会について

学長から、6月10日(木)に開催された第27回経営協議会及び第72回役員会の審議概要について報告があった。

2. 平成22年度科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」について

野口理事から、資料4により平成22年度科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」プログラムに本学提案課題『伝統と改革が創る次世代女性研究者養成拠点』が採択され、平成22年度から平成26年度までの5年間女性研究者養成のための取組みを実施することになったとの報告があった。

3. 教育推進プログラム等申請について

野口理事から、日本学術振興会公募の「平成22年度大学教育・学生支援推進事業大学教育推進プログラム」、また、文部科学省公募の「平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」」に本学から資料5のとおり申請したとの報告があった。

4. 平成21年度決算の概要について

財務課長から、平成21年度決算報告の概要及び他大学との比較状況について資料6により報告があり、また、学長から、文部科学大臣に提出する平成21年度財務諸表については、6月10日開催の経営協議会及び役員会の承認を得て6月11日に提出したことの報告があった。

5. その他

- ・ 佐久間理事から、資料により6月7日現在における本学の留学生に関する諸データについて、報告があった。これに関連して評議員から本学の留学生の支援体制について意見が出され、このことについて意見交換が行われた。
- ・ ファカルティ・ディベロップメント推進室長である野口理事から、教員研修の一環として前期の授業見学を実施することの報告及び協力依頼があった。

次回教育研究評議会は平成22年7月21日(水)午後1時から開催することとして散会

以 上